



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



【地球環境基金助成事業】

持続可能なまちづくりを目指し、SDGs を意識して活動しています。

SDGs (エス・ディー・ジーズ) は、Sustainable Development Goals の頭文字と "Goals" の複数形の "s" を取った略語で、「持続可能な発展目標」と呼ばれています。

2015年9月の国連サミットで採択された「2030 アジェンダ」において示されました。

貧困や飢餓、教育、気候変動、格差拡大などの課題解決に向けて、経済、社会、環境の調和ある持続可能な社会を実現するために、国連に参加するあらゆる国と地域が2030年までに達成すべき目標です。

SDGs は、地域のまちづくりにおいても、欠かせない視点・目標になっています。

ローカル(地域)には持続可能な開発と発展に必要な固有の資源・資産が存在すること、グローバルな課題解決にもローカルでの具体的な課題解決が必要なことなどから、行政や企業、市民が目標を共有し、協働(パートナーシップ)して活動することが求められています。

NPO 法人いすみライフスタイル研究所は、SDGs の問題意識を共有し、活動しています。

◆海と川の環境保全活動◆



夷隅川リバークリーンをいすみバドクラブと実施しています。



ビーチスポーツイベントでのビーチクリーンを実施しました。



岬中学校2年生のビーチクリーンを応援しています。

◆環境教育活動◆



いすみの田んぼと里山と生物多様性

いすみの農林課と房総野生生物研究所が行っている「教育ファーム」の教材を副読本として冊子化し、市内9小学校の5～6年生に配布しました(2020年)。また、韓国語版も作成し、農業国際会議に参加された韓国の方々にも配布しました。



SDGs の17のゴール(出典:国際連合広報センター)



有機畑での食育イベントを実施しています。



岬中学校3年生の卒業制作に協力しました。



夷隅小学校でボードゲームを使ったイノシシ対策の授業をしました。



君津高校でボードゲームを使ったイノシシ対策の授業をしました。

◆各種勉強会◆



いすみ市荻原集落で、イノシシ対策の勉強会を行いました。



御宿町実谷集落で、イノシシ対策の勉強会を行いました。

◆地域での協働活動◆



国際会議「第5回生物の多様性を育む農業国際会議(ICEBA2018)」での「第13回日韓田んぼの生き物調査交流会」をサポートしました。



夷隅小学校での「教育ファーム」をサポートしています。



大多喜町で行われている「ライスデー房総」を協働主催しています。



幕張メッセで行われている「エコメッセ in ちば」をサポートしています。

※ SDGs については以下を参考にしてください。

国際連合広報センター ホームページ 「2030 アジェンダ」
<https://www.un.org/development/desa/dest/2030agenda/>

外務省 ホームページ 「SDGs とは？」

<https://www.mofa.go.jp/mofaj/gaiko/oda/sdgs/about/index.html>



NPO 法人いすみライフスタイル研究所

〒299-4616 千葉県いすみ市岬町長者475
Tel: 0470-62-6730 Fax: 0470-62-6731
E-mail: isumi-style@bz03.plala.or.jp

発行人: 高原和江 執筆・編集・DTP: 江崎 亮

※このポスターは2020年度地球環境基金助成金の助成を受けて作成しました。
※私たちNPO法人いすみライフスタイル研究所は、環境保全活動をはじめ、国連で採択された「SDGs (Sustainable Development Goals-持続可能な開発目標-)」を視野に入れたまちづくりに取り組んでいます。



isumi-style.com